

(配付資料)

平成28年度公民館「地域のつながりづくり」実証プログラム事業 事業報告会

「地域でつながる子育てプロジェクト」  
城西まちづくり協議会（津山市城西公民館）

1 事業のねらい

- (1) 就園前の保護者同士、異年齢の子ども同士、保護者と地域住民が交流する場を作り、その中で“子育て支援”“家庭教育支援”することを目的とする子育てサロンを開設する。
- (2) 保護者もできるところから加わり、地域住民とともに自主的な取り組みができるよう促す。また地域で行われている文化の伝承事業“じば子の文化祭”に、サロンの親子の参加を促し、地域住民とのつながりを作っていく。

2 工夫点

- (1) 参加保護者に“読み聞かせ”などをしてもらい、運営への参加・交流のきっかけとする。
- (2) 夏の水遊びは高校生ボランティアを依頼し、スタッフの負担軽減をおこなった。
- (3) 公民館の環境整備（グリーンカーテン作り）に参加してもらい地域住民との交流のきっかけとした。

3 実行委員会の組織・構成

城西まちづくり協議会（福祉部会/子どもプロジェクト）、連合町内会城西支部、城西地区民生児童委員、城西支部愛育・栄養委員、城西地区老人クラブ連合会、津山市、津山市社会福祉協議会、津山市包括支援センター、津山市立西小学校、西幼稚園、城西保育園、津山工業高校、美作大学

4 取組内容

- (1) 毎週火曜日 10時～12時に開設し、就園前の親子などに自由に参加してもらった。
- (2) 地域の40代～70代の方が9名スタッフとして登録し、1回2名ずつ、月1～2回お世話をしてくださった。
- (3) 毎月スタッフ会議を開き、振り返り、計画づくり、情報交換を行った。
- (4) 季節に応じたイベントを行い、その機会に「子育てサロン」の広報を行った。

5 実施状況

- (1) 毎週火曜日 10時～12時にサロン開催。
- (2) 特別企画  
4月 子どもの日兜作り  
5月 ゴーヤの苗植え、  
7月 七夕飾り作りと遊び、育児相談（津山市と愛育委員）  
7月～8月水遊び、  
10月 神輿を担いで祭り遊び  
11月 育児相談、  
12月 クリスマス会、英語で遊ぼう



高校生ボランティアと水遊び

6 事業の成果と課題

- (1) はじめは母親から離れられなかった子どもたちが、利用回数が増えるとともに一人で遊べるようになっていく。その時間が、母親同士の情報交換や、ゆっくりできる時間となった。また、保護者にも会の企画をしてもらえるよう、手遊び、読み聞かせ、ツリーの飾り作りなど積極的に参加してもらった。
- (2) 行事の時は参加が大変多いが、通常は10組程度なので、もう少し通常開催時の参加が増えるようにしたい。また、イベントの時は参加が多すぎて遊びにくいこともある。



スタッフ手づくりの玩具で遊ぶ子どもたち